

## マイクロファイナンス・プロフェッショナル養成コース 導入編

### 募集要項

アライアンス・フォーラム財団 途上国支援事業部門

---

Bangladesh にてマイクロファイナンスを学びませんか？

2010年2/24～3/10に Bangladesh の BRAC 大学と共同で約10日間のマイクロファイナンスのプロフェッショナル養成コースを開講いたします。

---

### 「マイクロファイナンス・プロフェッショナル養成コース 導入編」

アライアンスフォーラム財団・BRAC 大学主催

我々はマイクロファイナンスを実践する世界最大の NGO の BRAC と共同で、 Bangladesh にてマイクロファイナンス・プロフェッショナル養成コース 導入編を開設します。そのため、マイクロファイナンスの各国の世界的な専門家・教授を迎え、最先端の講義を基礎から学ぶことが出来ます。また、草の根で活動している組織から大規模な金融機関まで、様々な形でマイクロファイナンスを実践している組織の現場を訪れ、現場の実態を学ぶことが出来ます。

この養成コース 導入編は、約10日間 Bangladesh で専門家との密な議論・フィールドワークを経験できる、未だかつてないプログラムであり、貧困層へ向けた金融サービスの専門家を養成するマイクロファイナンスの修士課程へ向けての第一段階です。マイクロファイナンスを通じてアジアやアフリカの途上国支援に関わっていきたい方、マイクロファイナンスについて議論・意見交換をしたい方、専門ではないけれどもマイクロファイナンスに興味を持っている方にとって、一つの大きなキャリアステップにさせていただきたいと考えています。

マイクロファイナンス・プロ養成コース 導入編の主な特徴は以下の3つです。

- ① マイクロファイナンスの第一線の教授陣が集まって作られたカリキュラム
- ② アジアやアフリカにて現場でマイクロファイナンスを長年実践されていた専門家を中心とした理論と実践(フィールドワーク)を合わせたプログラム
- ③ マイクロファイナンスに携わるキャリアの入口となるプログラム(導入編終了後に、希望者に Bangladesh やアフリカなどで長期インターン派遣の支援をいたします)

## 1. 募集の目的

途上国、先進国問わず、マイクロファイナンスのニーズが高まっている今、マイクロファイナンスの分野での専門家を養成するため、バングラデシュにおいて当財団と BRAC 大学が共同で、マイクロファイナンスの修士課程を開設いたします。

その第1段階として、2009年9月にマイクロファイナンスに関して基礎から理解を深めたい方へ向けて、10日間のマイクロファイナンス・プロフェッショナル養成コース 第一回導入編を開設し、この度は第二回導入編の開講を迎えました。本コースは、マイクロファイナンスの現状、マイクロファイナンスの出現と抱えている課題、マイクロファイナンスの将来に関して幅広い知識と経験の場を提供します。それによって、参加者のマイクロファイナンスに対する包括的な理解を促すことが本コースの目的です。

コース終了後参加者の希望があればインターン先を紹介し、将来的には、マイクロファイナンスを活用してアジア・アフリカを中心に途上国支援を行うことが出来る専門家を数多く輩出することによって国際社会に貢献したいと考えています。

詳しくは当財団ホームページ (<http://www.allianceforum.org>) をご参照ください。

## 2. コース期間

2010年2月24～3月10日

## 3. 募集予定人員

15～20名程度

## 4. コース開催地

バングラデシュ (首都ダッカ・郊外)

## 5. 応募資格

2009年3月31日時点で18歳以上

現在修士・博士課程、ビジネス・セクターやNPO、パブリック・セクターに身を置きながら、将来的に途上国支援、マイクロファイナンス分野でのキャリアを志す方。(学部生については上記対象に準じる見識を持つ方を対象とします。)

## 6. 応募方法

指定の応募書類を以下の連絡先にEメールにて送付してください。

連絡先 アライアンス・フォーラム財団

〒107-6223 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー23階

[info@allianceforum.org](mailto:info@allianceforum.org) (担当 野宮・川口・本田)

※11月24日以降は以下に御連絡下さい。

〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町4-4-20 三井第二別館 7階

## 7. 選考方法

書類選考（指定の応募用紙に記入）の後、面接

## 8. 事前スケジュール

募集期間	2009年11月1日から11月30日（当日消印有効）
選考（面接）	12月7日、9日（予定）
選考結果通知	12月中（本人に通知）
事前研修1回	（参加者決定後にご連絡させていただきます）

## 9. 参加費用

参加費用は35万円を予定しています。（社会情勢などにより変更有）

### 【含まれるもの】

講座受講料（事前研修、フォローアップの研修を含む）、フィールド視察、教材  
現地での宿泊費、往復航空券代金、現地での移動費用

### 【含まれないもの】

空港税（成田・バンガラデシュ）、サーチャージ、ビザ取得料

## 11. プログラム内容（コース概要）

### 講義

1. マイクロファイナンスの背景（バンガラデシュ、アフリカ、南米を事例に）
2. 様々な金融サービスモデルとその実際  
（NGO・信用組合・共同組合・国営銀行・地方銀行・専門金融機関・商業銀行など）
3. 持続可能性と最貧困層への到達の両立
4. マイクロファイナンス機関の運営・業務  
（貸付・回収・経営情報システム・金利の設定・成長戦略の策定方法）
5. 貧困層への金融商品の範囲（預金・信用取引・保険・年金・送金など）
6. マイクロファイナンスの効果  
一家庭への影響からマクロレベルまで、金融危機がマイクロファイナンスに与えている影響
7. マイクロファイナンスをめぐる規制構造  
（政府機関が、どのようにマイクロファイナンス政策を決定し、どのようにその効果を管理するか）
8. マイクロファイナンス機関への資金供給（ドナー・政府・社会投資家・民間企業）
9. マイクロファイナンスの将来（NGO・民間企業・小規模銀行の動向・金融業界との統合の可能性）

## フィールドワーク（予定）

**グラミン銀行** : 伝統的なマイクロファイナンスのモデル

**BRAC** : 最貧困層への支援

**SafeSave** : 貯蓄とマイクロファイナンス

**ASA** : マイクロファイナンスの経営効率の高さ

教授・講師陣（一例）:

**Syed M Hashemi** (BRAC 大学開発学部の創設者であり学部長)

**Greg Chen** (CGAP 南アジア代表)

**Salehuddin Ahmed** (BRAC 大学理事)

**Imran Matin** (BRAC リサーチ機関のアフリカプログラム担当の副代表)

コーディネーター:

**Sumala Chowdhury** WAFUNIF アジア機構、バングラデシュ代表

**Asumi Nonomiya** アライアンス・フォーラム財団 途上国支援部門

### 1 2. 個人情報の取り扱いについて

今回のプロジェクトで提出していただいた応募書類は本プロジェクトの目的のみに使用させていただきます。

### 1 3. 情報の詳細について

本プロジェクトの詳細についての情報は当財団ホームページに掲載いたします。

URL : <http://www.allianceforum.org>